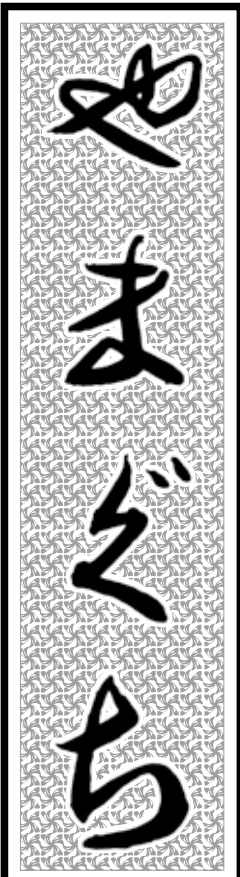


リーダーさん Q & A

子どもを大事に力強く育てる 学ぶ力、身体、そして環境にも強く

西宮市立山口小学校

校長 佐伯 孝司さん(60歳)



発行
山口地域コミュニティ

編集
宮っ子山口版
編集委員会



教育について熱心に語る佐伯校長

—学校の教育方針・ビジョンや力を入れている取り組みは何ですか
佐伯 山口小学校の教育目標は「人間尊重の精神に基づき、たくましく、心豊かで、確かな学力を身につけた人間性豊かな子どもの育成」です。全員がこの理念を共有し、

同じ方向を向いて教育活動に取り組んでいます。表現は学校によって異なりますが、子どもを大切に育てたいという思いは、どの学校にも共通しています。
私たちは安心・安全で、子どもたちにとって「居場所のある学校づくり」を大切にしています。また、何事にも前

向きに取り組む姿勢を育て、学ぶ力が伸びていく学校を目指しています。
さらに、幼稚園や中学校との連携を深め、地域全体で子どもを育てる体制づくりにも力を入れています。
—校長として意識していることや、働き方改革について教えてください
佐伯 最も大切にしているのは「子どもを大事にする」という思いです。さまざまな背景を持つ子どもがいるのは当然ですが、のびのびと成長できる学校でありたいと考えています。また、子ども同士が互いを理解し合う姿勢を育てることも学校として重視しています。
教職員の働き方は、以前は子どものためにと長時間勤務につながることもありましたが、現在は教職員自身が業務改善の意識を高く持っています。
しかし、十分に働き方改革が進んでいるとはいえません。—子どもたちの様子や学校生活の安全について教えてください
佐伯 子どもの本質は大きく

* (2面に続く)

葬祭会館 ゆうあいホール西宮北
キッズルーム・ペットルーム完備
お葬式に関することなら何でもご相談ください

西宮市山口町下山口5丁目8-13
0120-24-9930

フィールドクラブ
新規会員募集中
50歳以下 ¥5,000
50歳以上 ¥3,000
70歳以上 ¥2,000
入会金のみ
積立・年会費不要

* (一面から続く)

変わっていないと感じています。

山口地域の子どもたちは特に人懐っこく、優しく、元気です。自然豊かな地域で育っているため、自然を大切にする姿もよく見られます。

安全対策については、校内に不審者が侵入した場合に備え、各教室には異常を知らせるツールを設置。また、火災や地震、台風などの自然災害に備え、学期ごとに避難訓練を実施し、子どもたちの安全意識を高めています。訓練を重ねることで、いざというときに落ち着いて行動できるようにしています。

—地域や保護者との連携で重視していることは何ですか
佐伯 学校運営協議会の委員は地域の各団体から選任されているため、地域の皆さんに大きく支えていただいています。たとえば「昔遊び」では、非常に寒い日にもかかわらず、老人会から20人以上が参加して、1年生に約2時間かけて丁寧な昔遊びを教えてもらいました。地域の温かい協力が子どもたちの学びを支えています。

学校行事では、保護者から意見や反省点、良かった点などを伺い、次回の行事に生かすよう改善に努めています。

—学校行事・特色ある取り組みについて教えてください
佐伯 山口小学校は運動会、

図工展、音楽会など、行事に力を入れていく学校です。良い行事にしたいという思いは強いですが、難易度を上げ過ぎると子どもにも教師にも負担が大きくなるため、バランスを大切にしなければなりません。行事に時間をかけるために、他の学習の時間が少なくなってもいいけません。

—これからの学校に必要なと感じることを教えてください
佐伯 子どもたちが将来、どのような大人になるかを意識した教育が必要だと考えています。「良い子」とは、大人の言うことをただ聞く子ではありません。自分で考え、自分の意見を持ち、それをしっかり伝えられる子どもに育ってほしいです。小学校だけでなく、中学、高校、大学、そして社会に出て、自分の考えを言葉にできる人であってほしいので、今の子ども

だけを見るのではなく、将来の子どもの姿を見て育てていく必要があると思っています。学校でのボランティア活動でも、自発的に取り組み、自分の考えを伝えながら行動できることが大切でしょう。

—地域の皆さんへのメッセージをお願いします
佐伯 学校では子どもを大切に育てていますが、地域での見守りも非常に重要です。家庭内のこととは踏み込みにくい部分もありますが、学校では見える範囲のことについては市とも連携し、子どもをしっかり見守っていきたくと考えています。

子どもはさまざまな場所で失敗することもあります。その際には、地域の大人の皆さんに注意していただき、子どもがどのように返してくるかをしっかりと聞いてほしいと思います。学校以外での育ちは子どもにとって大切です。地

域の皆さまのご協力を、今後ともよろしく願っています。

なまぐち。こどもたち。

1月28日 北六甲台小学校 福祉学習 車椅子体験



2月16日 山口小学校ら組特別支援学級 校外学習 カップヌードルミュージアム



1月30日 山口中学校 新人駅伝競争大会



高台に立ち、絶景が望める空気のきれいなところ

社会福祉法人真心幸泉会 **幸泉サンス**

特別養護老人ホーム ● 常時介護を必要とする在宅生活が困難な高齢者に対し生活全般の介護を提供する

短期入所 ● 一時的に本人、家族の都合で利用

(全室個室) ユニット ● 利用者一人ひとりの個性や生活のリズムを尊重したケアが受けられる

(全室個室) ケアハウス ● 家庭での生活が困難な60歳以上の方が低料金でサービスが受けられる

〒651-1412 西宮市山口町下山口字丸山1585-111
問い合わせ 078-904-1078 078-904-1975



HP <https://kosensuns.com/>
E-mail infos@kosen.org

ホームページ



You Tube



ジユラシックレース
2026



だるまさんがころんだ (ティラノさんがころんだ)

さらに、全員参加の「だるまさんがころんだ(ティラノさんがころんだ)」や恐竜○×クイズもあり、あつという間に午前の部が終了しました。展示室にはパン、お弁当、コーヒー、輪投げなどを用意した休憩コーナーが設けられ、イベント後にひと息つける空間として好評でした。大人も子どもも思わず笑顔になる楽しいひとときでした。

船坂老人クラブ
令和8年新年会

船坂老人クラブの新年会が、1月22日の11時から船坂公会堂で開催されました。

最強寒波の予報に身構えていましたが、当日の道には雪もなく、50人が元気に足を運びました。

「日本舞踊山村流 舞扇会」の7人が日本舞踊を披露。年始にふさわしい曲目を含む8曲を、美しい着物と流れるような所作で情緒豊かに演じ、会場は華やかな雰囲気になりました。

山村昇夢師範のファンが見守る中、安定感のある立ち姿

は美しく、指先まで思いが込められた丁寧な舞に、初めて鑑賞した人から「感動した」との声が寄せられました。



山村師範の踊り

ばんぶーで
つくってあそぼう

「竹灯籠、竹ストラップをつくってあそぼう」と題して、つどい場ばんぶーで1月31日にイベントがありました。朝10時からと昼12時から開始の2部制です。

朝は竹灯籠作り。竹にドリルで小さきまざまな穴を開け、竹筒の中にキャンドルライトを入れ、きれいな明かりを楽しみます。

午後のストラップ作りは、小さな竹にイラストを描いてストラップ作りを楽しみます。

当日は、うっすらと雪が積もる寒い中での滑り出しでしたが、竹灯籠を作ろうと、子どもたちやたくさんの方がつどい場ばんぶーへ訪れました。また、室内の展示コーナーでは、「豊かな海ってなんだろう?」「エシカル消費ってなんだろう?」などの問いかけコーナーや「竹の輪投げであそぼう」、カフェもありました。

このようなイベントを通じて、みんなのつどい場がこの場所にあることを多くの人に知ってもらえるのは素晴らしいことです。

*エシカル消費
本質は「自分の選択が社会を少し良くする」という視点で行う消費行動



竹灯籠作品

入居者募集

社会福祉法人緑峯会
特別養護老人ホーム
セントポーリア 愛の郷

笑顔で対応します!
受付時間 9:00~17:00
☎078-907-1165 (担当: 西垣)
兵庫県西宮市山口町上山口 1584-1

● 特養 110床・ショートステイ 10床
● 全室個室: トイレ、洗面完備
● ユニット型: 10名程度のなじみのグループで生活

施設見学
大歓迎!

食事がおいしい
(料理療法も盛んです)
楽しい音楽療法、イベント充実
(音楽療法士3名が対応)

広告

マイペット ☺



ビビはボストンテリアの5歳の女の子です。ビビのチャームポイントにはぺったんこの鼻と垂れたほつぺた、稲妻の形をした短い尻尾です。家族みんな、甘えん坊なビビが大好きで、いつも癒やされています。

金仙寺 M&Y

児童センター お知らせ

▽キラリン★ホタル

ホタル博士のクイズに挑戦！ 工作もあるよ！

日時：6月3日(水)

15時45分～16時半

対象：4歳～小学生

申し込み：無 先着25人

▽父の日のプレゼント作り

フェルトフラワーを作ろう

日時：6月13日(土)

15時～16時

対象：小学生

申し込み：無 先着20人

詳細は山口児童センター

☎078・904・2055

へお問い合わせください。

公民館 だより

▼「初夏の寄せ植え」

初夏の寄せ植えで玄関をリフレッシュ

日時：5月21日(木)

14時～16時

対象：一般

申し込み：無 先着20人

参加費：3000円

講師：たからづか花園

松本 蒸治さん

▼「おはなし会と絵本講座」

子どもへの絵本の読み聞かせと「絵本とおはなしで子育て・孫育て」についての絵本講座

日時：6月14日(日)

10時～11時半

対象：子どもと保護者(乳

西宮山口 フォトコンテスト



特選に選ばれた作品
作品名 ハイジャンプ
久保田 修

幼児、小学生もOK
一般(大人のみでも可)

*2歳就学前の子どもの託児については相談してください。

申し込み：5月15日(金)

午前10時より先着30人

参加費：無料

講師：NPO法人

「絵本で子育て」センター
久賀 弥生さん

5月の催しは4月から受け付けを開始しています。確認をお願いします。

詳細は山口公民館

☎078・904・0287

へお問い合わせください。

第15回

ふるさと再発見

伝説の「牛が滝」

丸山浄水場入り口にある丸山稲荷の大鳥居をくぐると、すぐ左に遊歩道があります。その道を進むと、船坂川を丸山と畑山でせき止めてできた金仙寺湖の丸山ダム下へと至ります。

その昔、丸山ダムができる前の鎌倉峡には「牛が滝」と呼ばれる小さな滝がありました。

落差は3mほど

で、黒い牛の背

のような一枚岩

を清流が滑り落

ち、下には2、

3mの滝つぼが

広がっていました。

川にはカジ

カガエルやオオ

サンショウウオ

も生息し、近隣

の子どもたち

にとっては、夏

の格好の遊び場

でした。

全国各地の

全国各地の



金仙寺湖の丸山ダム下

「牛が滝」と呼ばれる場所には、龍神のすみかとして牛をいけにえに奉納したという伝承があり、この地の滝も同様の信仰が背景にあったのかもしれない。

今はもう、牛が滝を見ることはできませんが、遊歩道を歩いてダム下に立つと、かつての清涼な風景を、かすかに感じ取れるような気がします。